



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柏の葉キャンパス149街区計画	階数	地上43F
建設地	千葉県柏市若柴字元堂178番4他11筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,830 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅、工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2027年10月 予定	評価の実施日	2023年11月7日
敷地面積	8,221 m ²	作成者	株式会社熊谷組
建築面積	4,098 m ²	確認日	2023年11月7日
延床面積	71,590 m ²	確認者	株式会社熊谷組



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 73%
③上記+②以外の 73%
④上記+ 73%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	
その他		
Q1 室内環境	外皮性能として、住居部分日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級等級5を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた。	Q3 室外環境(敷地内)
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含まない材料を使用するよう努めた。	敷地内には適切に緑化を施すことで地表温度上昇を極力抑える計画とした。
		LR3 敷地外環境
		ライフサイクルCO ₂ 排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

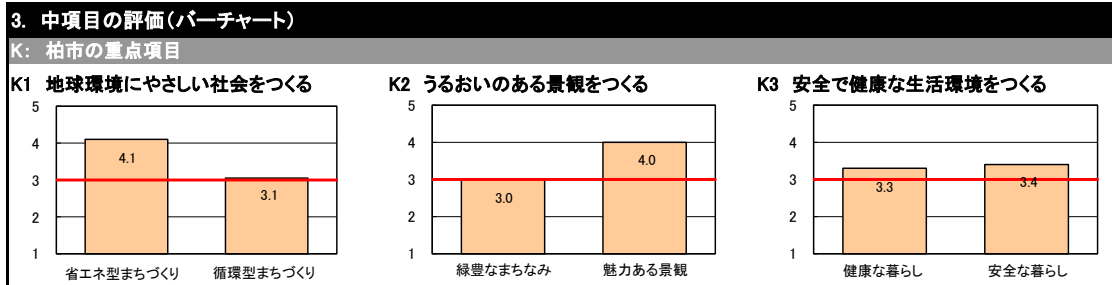


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要			
建物名称 (仮称) 柏の葉キャンパス149街区計画	建築物の環境効率 (BEEランク)	A	★★★★★☆☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.5 / 5.0	ふつ	
K2 うるおいのある景観をつくる	3.5 / 5.0	ふつ	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.3 / 5.0	ふつ	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつ 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する ・廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制 (LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用 (LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化 (LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用 (LR1-4) スコア 2.5 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用 (LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制 (LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減 (LR2-2) スコア 3.2 2.4 廃棄物処理負荷抑制 (LR3-2.3.4) スコア 3.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する ・緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出 (Q3-1) スコア 3.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮 (Q3-2) スコア 4.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境 (Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画 (Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震 (Q2-2.1) スコア 3.4 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -